

エムポリアム並木保育園保育プラン



児童像 ☆夢と希望に満ち 心豊かで 未来に輝く子ども☆

保育理念

- 子どもの人権を守る。
- 子どもの主体性を尊重する。
- 子どもにとっての最善の利益を提供する。
- 自己肯定感を育む保育の提供を目指します。

保育方針

- 自由を主とした運営
- 対話を重要要素とした運営
- 子どもが自ら成長する力を持っている事を信じる運営

自分の考えをことばで伝えることが出来る子ども

保育目標

心も体も健康な子ども

何事も挑戦しようとする子ども



0才児から子どもの気持ちに寄り添う声掛けを心がけています。また絵本を通して保育士とコミュニケーションをとり言葉への親しみへと繋げ、言葉の収穫の時期には、身振り手振り等で伝えようとする子どもの気持ちを代弁し、相手に伝えるお手伝いをしています。

次第に保育者との遊びから友達との関わりに移行してくると、友だちとの言葉のやり取りが増えます。言葉が伝わらず困っている時は、寄り添い、言葉の援助をすることで、友だちとのコミュニケーションが培っていきます。

年齢を重ねるにつれ、みんなの前で発表する機会を作り、自信へとつなげ、自分が思い考えた事を発表したり、絵本に親しんできたことで表現力を養い、イメージをした遊びを進めるようになり、劇遊びなどに繋がっています。

自分の考えを言葉で伝える事はなかなか難しい事ですが、少しずつ積み重ねていき、自分の気持ちが相手に伝えることを喜び、相手の気持ちを受け入れる大切さを伝えていきたいと考えています。

沢山の経験が挑戦する事につながります。まず、探索遊びから始まる乳児。その気持ちを受け入れて、環境を大切にしています。周囲を意識し始めると、友だちや大きい子の姿を見て刺激を受け「自分もやってみたい!!」と感じ、挑戦しようとし、そのチャレンジ精神を見逃さず「頑張っていたね!」「もう少しだね!」「どうすれば出来るようになるかな」など後押しをしながら子ども達を応援しています。

以上児になると、様々な遊具や自然物を使った遊びの中で「〇〇がしたい」と個々の目標が出来て取り組もうとします。「失敗しても大丈夫」という安心感の中で、取り組む事が出来るように見守りつつ、援助をしています。

健康に過ごすためには、活動、食事、睡眠のバランスが大切です。

天気の良い日は外で遊び、沢山走ったり動いたりしながら体力をつけ、園庭に咲く花や昆虫、野菜、果物、紅葉を通し季節の変化に心動かしています。室内でも、体を動かすスペース、のんびりするスペース、制作を楽しむスペース…と一人ひとりが満足するあそびが提供できるよう、環境を考えています。

食事の時間では、「食べる事は楽しいね」
♪「おいしいね」と楽しく過ごす事を意識しています。「残さず食べよう!」「好

★安全対策・事故防止…毎月の避難訓練(火災・地震)や安全訓練の様子をブログや玄関表示でお知らせしています。また、毎日の遊具の点検や年に1度AED講習などを行い、子どもたちの安全や事故の防止に日々努めています。

★職員の資質向上…各種研修会や講習会への参加、また定期的な職員会議で意識の向上を図っています。また、リトミック指導員、発達障害コミュニケーション指導員等の認定を推進しています。

★特色ある保育…園バスを利用して園外保育、リトミック、英語遊び、空手、園長先生とのお箸検定、年長児の勉強会などを行っています。また、園での過ごし方を見ていただく為、1日保育士を募り、子ども達と一緒に遊んだり、給食をたべ過ごしてもらっています。